

北栄町老人クラブ連合会定期総会

老人クラブ連合会定期総会の開催、おめでとうございます。

日頃は、岩垣会長さんをはじめ、会員の皆様には、高齢者福祉の推進にご尽力いただいていること、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響は未だに続いております。町の行事もそうですが、老ク連で計画をされていた事業も中止を余儀なくされたようで、こういうことは運営を難しくしており、今後の活動に不安が残るものであります。できるだけ早い時期に収束し、以前のような活気を取りもどしたいものであります。

少し数字で町の現状について、話をさせていただきます。例えば、高齢化率です。本町のそれは、36%で県内では6番目の低さ（すなわち、6番目に若い自治体）となっています。ちなみに1番高いところは、日南町で55%を超えています。介護保険における要介護認定率は、本町は14.8%で、これは県内で1番目の低さです。ちなみに、一番高いところは、日南町で22.4%です。

これらのことを考えますと、北栄町は県内では若く、元気な高齢者が多いまちといえます。これは、日頃のみなさんの生活やこの老人クラブの活動を通して、普段から、健康に留意されたり、介護予防をされたり、世代問わずいろいろな方と交流されたり、しているからだと思います。

このことは、「北条島さわやかクラブ」さんのように全国老人クラブ連合会からその活動に対し、活動賞を受賞されたことによっても証明されます。

ただクラブ数も設立当初の半数となっているようで、会員数も減少し、組織運営も難しくなっているようです。町としましても、皆様の活動は重要と位置付けております。令和4年度の関係予算も承認されています。今後も運営等の支援を継続してまいります。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が心配なところではありますが、お一人おひとりが健康を維持し、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられ、充実した老人クラブ活動が展開されますことを祈念し、お祝いのあいさつといたします。

令和4年3月29日

北栄町長 手嶋俊樹